平成２６年度第１回大阪府食育推進ネットワーク会議　会議録

日時：平成２６年５月２３日（金）午後２時から午後３時半まで

会場：日本赤十字社大阪府支部　大阪赤十字会館　４階４０１会議室

出席者：４３名（委員２１名、代理出席３名、関係者７名、大阪府関係者１２名）

議事進行：尾﨑副会長（大阪府農業協同組合中央会）

司会：事務局（大阪府）

内容：

**１　開会**

**２　挨拶**（大阪府健康医療部保健医療室健康づくり課長　撫井 賀代）

**３　議題**

1. おおさか食育フェスタ2013実施及びおおさか食育フェスタ2014企画案について【資料３－１、３－２、３－３】

　＜2013実施報告＞

　　・平成２５年８月７日（水曜日）、大丸心斎橋店本館７階催場にて開催。

参加者３，４００名

　　・ステージでは、例年のオープニングダンス、園児の食育ステージ、クイズ大会の他、

食育ヤングリーダーのアトラクション、食育推進企業団による「ちょっとためにな

る食育塾」を初めて実施。

・展示ブースでは、大阪府食育推進ネットワーク会議参画団体、大阪府食育関係部局、

健康おおさか２１食育推進企業団による体感型の展示２９ブースを出展。

また、Ｂ会場において、管理栄養士養成校、大阪府食生活改善連絡協議会等による

食育ゲーム等のブースを出展。昨年度初めての取り組みである。

　　・来場者アンケートの集計結果では、圧倒的に女性が多く、約半数が主婦であった。

　　　フェスタの来場回数については、半数が初めて来場した方で、中には毎年という方

が12％もいた。

　　　また、フェスタに参加し今後の参考になったかという問いでは、「参考になった」「少

し参考になった」と答えた方が約90%もいた。

　　　フェスタに対するご意見では、会場が狭かった等の会場に対する意見や管理栄養士

養成校のブースに対する好評なご意見があった。

　　・フェスタ後に開催した食育フェスタ実行委員会において、フェスタが本当に大阪府

の食育の推進に役に立っているのかという意見が出たため、フェスタに来場者した

方にどのような意識変化があったか等、評価できるようアンケートを工夫していく。

また、2013年から会場が変わったことにより、ステージ・音響映像設備の設置、楽

屋の設置が必要となり経費がかかった。次年度以降、経費の見直しが必要である。

　　＜2014企画案＞

下記の2014企画案は「異議なし」で承認されました。

　・実施日は平成２６年８月５日（火曜日）、会場は大丸心斎橋店 本館７階催場。

　・行政、地域団体、健康福祉・農林水産及び教育分野等の各関係機関・団体が相互に

連携し、参加型イベント「おおさか食育フェスタ」を開催することにより、食育に

ついて府民の理解を深めるとともに、機運の醸成を図ることを目的に開催する。

　　・開催内容は、2013年同様のステージプログラムと体験型の展示ブースを実施する。

　　　ステージでは、楽しく「食育」について学べるプログラムとし、昨年度に引き続き食育ヤングリーダーのアトラクション、食育推進企業団による「ちょっとためになる食育塾」を実施する。

　　　展示ブースは、来場者が見るだけでなく、何らかの形で参加できる「体験型」ブースとする。昨年度に引き続き、Ｂ会場の管理栄養士養成校等のブースも設ける。

　　・経費削減案として、ステージ台を無くしパンチカーペットにする、映像設備を削除

する、楽屋の位置を変更して使用するパネルの削減を考えている。

**４　報告**

1. 平成２５年度の各団体の取組及び平成２６年度の各団体の取組予定について

【資料４(ネットワーク会議参画団体)、資料５(大阪府)、資料６(市町村)】

　　代表して下記４団体より取組を報告。

　　　・一般社団法人大阪外食産業協会　藤田委員

　　　・大阪府漁業協同組合連合会　内藤委員

　　　・一般社団法人大阪府歯科医師会　片岡委員

　　　・大阪府保育士会　橘田委員

1. 健康おおさか２１推進府民会議の取組について【資料７】

　　　平成２５年度の下記取組を報告。

　　　・野菜バリバリ朝食モリモリポスターコンクール

　　　・「野菜バリバリ朝食モリモリ元気っ子」推進キャンペーン

　　　・愛情お弁当コンテスト

1. 大阪府食育推進計画評価審議会の概要について【資料８】

　　　３月２７日に開催した審議会において委員から意見のあった内容を報告。

　　　・事業を行っているが、なかなか目標値に近づかないのはなぜかを考えたほうが

良いのではないか。年齢や地域などもう少し突っ込んだ分析が必要ではないか。

その分析を細分化し、ターゲットを絞ったほうがいいのではないか。

・評価のあり方が根本的な課題となっている。今後、どのような調査で評価して

いくのか決めていかなければならない。

　　　・学校給食の時間が短いので、５分・１０分でも延長できると非常に良い。

**５　その他（情報提供）**

1. 第２次大阪府健康増進計画について【資料９】
2. 食育情報サイト「おおさか食育通信」について【資料１０】
3. 食育啓発リーフレットについて【資料１１】
4. 第９回食育推進全国大会の開催について【資料１２】
5. 日本人の長寿を支える「健康な食事」のあり方に関する検討会について【資料１３】